

# 新潟翠江高等学校緑栄同窓会の御紹介

新潟翠江高等学校緑栄同窓会長

大橋 治（黒崎高校・第6回卒業）

新潟県立新潟翠江高等学校のホームページを御覧いただきありがとうございます。

本校の歴史は、昭和23年（1948年）創立の巻農業高校黒崎分校が始まりです。昼夜間部併設（全日制農業科と定時制夜間部普通科）の高校（分校）として創立し、最盛期の生徒数が500人を超える県内最大規模の分校でした。その後、地域に独立した高校を作つてほしいという保護者や地域住民の熱心な思いが後押しとなり、昭和50年（1975年）に黒崎高校（全日制普通科）が創立しました。黒崎高校は、最大で1学年6学級規模の全日制普通高校として地域の期待を背に幾多の有為な人材を輩出し、これまでに13,000人以上の卒業生が緑栄える学び舎を巣立ち多方面で活躍しています。

現在の新潟翠江高校は、平成16年（2004年）に黒崎高校、船江高校（定時制夜間部普通科）、新潟高校通信制の3校が統合して誕生しました。今年で創立22年目を迎える定時制と通信制を併設した普通科の高校として、現在1,000人以上の生徒が県内各地から通学しています。生徒一人ひとりの適性に応じた柔軟な学習活動や多様性を尊重した教育活動により、生徒の皆さんは単位修得や卒業を目指し自分のペースで学習に励んでいます。

社会の情勢に目を転じると、少子化の急速な進展により学校や同窓会を取り巻く環境は変化のスピードが増しています。また、ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）の進歩は我々の想像をはるかに超えるものとなっています。しかし、高校時代に得た経験や友人との絆はかけがえのないものであり、何にも代えられない生涯の財産です。このような時代だからこそ、同窓の皆様方のネットワークや結びつきは益々重要になります。会員相互の交流や親睦を深め、母校の教育活動を支援するという同窓会の目的を達成するため、役員一同力を合わせて活動してまいります。

この度、学校のホームページをお借りして、同窓会が作成した文書等を掲載することとなりました。同窓の皆様方への情報発信の場として活用させていただきたいと思います。結びに、母校の益々の発展と同窓の皆様方、生徒・教職員の皆様方の更なる御活躍を祈念申し上げ、私の御挨拶とさせていただきます。

